2022 年 1 月 14 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：肺癌化学療法中に発熱性好中球減少症を来した症例の血液培養陽性率の検討

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長湯澤 由紀夫の許可を得て実施しています。

１．研究の対象

2015 年 4 月から 2020 年 3 月までに藤田医科大学病院にて肺癌治療中に発熱性好中球減少症（FN）と診断された患者様。

２．研究目的・方法・研究期間

研究目的：

肺癌治療中に FN を発症した場合、血液培養 2set を採取した上で広域抗菌薬を使用することが行われていますが、実際に血液培養が陽性となるケースはあまり多くありません。これまで肺癌治療中に FN となった症例の血液培養陽性率についての詳細な検討はほとんどなく、このことにより FN において血液培養が陽性となる患者の特性や予後を推定することにつながり、今後の臨床に生かせことを目標とします。

研究方法：

2015 年 4 月から 2020 年 3 月までに藤田医科大学病院にて肺癌治療中に発熱性子中級減少症（FN）と診断された患者様患者様を対象に、下記の情報をカルテ記載や検査項目、画像所見から抽出して解析します。

検討項目：年齢、性別、基礎疾患、合併症、治療歴、喫煙歴、予後、治療効果、臨床経過、採血データ、画像データなど

研究期間：

倫理審査委員会承認日～2026 年 3 月 31 日

３．研究に用いる試料・情報の種類

対象患者様の年齢、性別、基礎疾患、合併症、治療歴、喫煙歴、予後、治療効果、臨床経過、採血データ、画像データなど

４．外部への試料・情報の提供

なし

５．研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学　呼吸器内科学　教授　今泉 和良

６．除外の申出・お問い合わせ先

この研究に参加する研究者があなたの治療内容を知る必要がある場合には、あなたの個人情報が特定できないように（匿名化）して閲覧します。あなたのカルテや記録などから得られる名前や病気についての情報などは、個人情報保護法に基づいて厳重に守られます。得られた情報はあなたのお名前ではなく本研究用の症例登録番号を用いて扱われ、その記録は呼吸器内科学医局内の施錠可能なロッカーに保存され、保存期間終了後は、他の目的に使用することなく情報が漏洩しない形で廃棄されます。

本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。

また、研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、問い合わせ先に記載のある担当者にお申し出下さい。

・利益相反について

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。

問い合わせ先：

藤田医科大学　呼吸器内科学
担当者：渡邊　俊和
愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98
電話 0562-93-9241（医局）
e-mail:tw104110@fujita-hu.ac.jp